



NHK文化センター からのお知らせ

入場
無料

春季特別講演

国見山廃寺と中尊寺

～胆沢城・安倍氏・清原氏・藤原氏の寺院～

講師 北上市立埋蔵文化財センター上席主任

杉本良氏

奥六郡(北上盆地)の仏教文化は、平安時代にもたらされたと考えられます。その中核となった寺院は次第に発展していき、奥州藤原氏による北日本地域の掌握とともに、平泉仏教文化として花開きました。

講演では、国見山廃寺跡を中心に、平泉仏教文化の核となった中尊寺や奥六郡の寺院の流れを話していきます。

- とき…4月5日(日)
午前10時30分～正午
- ところ…生涯学習センター
- 受講料…無料。(事前予約が必要です)



七間堂と鬼瓦
(国見山廃寺跡)

両講座のお申し込み…電話でNHK文化センター北上教室(☎61-2033)へ

連続
講座

短歌

～短歌・生きがい・よろこび～

講師 岩手県歌人クラブ前会長

高橋 爾郎氏

短歌を自分で作り、生きてゆく日々の喜びや悲しみ、願いなどを表現してみませんか。難しくありません。あなたの人生の新しい発見です。明るく楽しく和やかな講座です。一緒に作りましょう。

- とき…4～6月の第2・4火曜日
午前10時～正午
 - ところ…生涯学習センター
 - 受講料…10,710円(3ヵ月・6回分)
- ※新入会の方は入会金3,150円が必要です。

北上市少年少女発明クラブ「新年度会員募集」

当発明クラブは、理科などを応用した実験やアイデア工作など、子どもたちの豊かな発想を伸ばすための活動をしています。20年度は県や全国発明くふう展で多くの子どもたちが入賞しました。一緒に楽しくチャレンジしましょう！

〈クラブ員募集〉

- 活動日：4月から翌年3月原則第2・4土曜の月2回(午後2時～4時)
※都合により変更になる場合があります。
- ところ：北上高等職業訓練校、生涯学習センター
- 対象：小学2年生～中学2年生

〈ボランティア指導員募集〉

- 会費：年間3,000円(弟妹2人目からは2,000円)
- 定員：30人(先着順)
- 申し込み：4月10日(金)までに①氏名②保護者名③住所④電話番号⑤学校・学年を記入し、はがき、ファクスまたは電話で生涯学習文化課社会教育係☎61-3232へ
- 指導や運営のお手伝いをしてくれる人を募集しています。年齢も職業もさまざまな人たちが集まり、自分の特技を生かして活動しています。
- 活動内容：①子どもたちへの指導②ホームページの管理など

北上市少年少女発明クラブは こんな活動をしています！



「アイデア工作」では便利なもの、役に立つものを自分のアイデアを生かして作り、たくさんの工夫が生まれました。

年1回の「野外活動」では摩擦を利用して火おこし体験をしました。なかなか付かず息が上がる子ども。火のありがたさを体感できました。



外ではペットボトルロケットの実験も。予想以上の力にビックリ。



平成21年度利根山光人記念美術館企画展

とね やまこうじん
利根山光人 多彩な表現とデッサン力

太陽の画家・生命の画家



利根山光人作「鬼剣舞」

メキシコを第2の故郷と呼び、多くの作品を手がけていた故利根山光人画伯が、鬼剣舞や鹿踊りの魅力にとりつかれ、北上の展勝地にアトリエを構えたのは昭和49年。以降、夏は毎年アトリエで過ごし、東北の民俗芸能をライフワークとして描き続けました。

今年、利根山光人を顕彰するコンクール「全国公募利根山光人記念大賞展」トリエンナーレ・きたかみ」が開催されます。

利根山光人の制作の根底に流れているものは、人間の生命の賛歌、原初のエネ

利根山光人略歴
 大正10年(1921) - 平成6年(1994)

昭和18年 早稲田大学卒業
 昭和47年 アギラ・アステカ文化勲章受賞
 昭和48年 紺綬褒章受賞
 昭和56年 北上駅壁画「日輪」制作
 昭和60年 日本芸術大賞

ルギーであり、作品は鮮やかな色彩と迫力に満ちています。そしてその多彩な表現を支えているのがデッサン力です。

「太陽の画家」利根山光人の企画展にどうぞ足をお運びください。

●と き：4月1日(水) 11月30日(月)午前10時～午後4時(入館は30分前まで)

●ところ：利根山光人記念美術館(立花15-153-12 ☎65-11808)

●観覧料：一般200円
 高校生120円
 中学生60円

本と子どもの

かけはしコラム ⑤ 最終回

△北上市子どもの読書活動推進委員会▽

ここでは「北上つ子読書活動推進計画」に沿って、市内で子どもと本にかかわっている機関・団体から、5回にわたってコラムをお届けしてきました。最終回となる今回は、中央図書館からお届けします。

予約でGet☆「中央図書館」

図書館には、読みたい本が貸し出し中の時に利用できる予約サービスがあります。年齢制限はなく、子どもたちも利用できます。

まずお母さんに相談して、カウンターに「予約資料申込書」を出しに来ます。「準備ができたら連絡するからね」と伝えると、ホッとしましたのか笑顔に。きつと勇気を出して予約をしたのですね。

この予約、一度覚えることとつても便利。館内には「次は何を読もうか」とワクワクしながら申込書を書く姿が見られます。

この様子を見てみると、「乗り物の本」をいつも予約していた男の子を思い出します。その子は、年を追うごとに難しい内容の本を借りていき、鉄道関係の本をほと

んど読破してしまつたようでした。大人になった彼は今も図書館のすてきな利用者です。お気に入りの本、気になる本を予約でGetしてみませんか。



図書館には楽しい本がたくさんあります。上手に利用してくださいね

いかがだったでしょうか。一人でも多くの子どもたちがすてきな本と出会い、心豊かに成長するようお願いを込めてコラムを連載してきました。本には、楽しみながら子どもたちの言葉と心をはぐくむ力があります。そして、時には親子の心をつなぐ懸け橋にも。家庭で、ゆっくり読書を楽しむ時間を過ごしてみませんか。

生涯学習センター休館日

●定期休館日(毎月第3水曜日)
 4月15日(水)